

第 1 章 本調査の実施概要

第1章 本調査の実施概要

1. 事業の背景

福祉用具は、高齢者の自立支援及び介護者の負担軽減においてきわめて重要な役割を果たすが、その適正な利用に向けてはいくつかの課題も見られる。

その一つに、福祉用具貸与サービスの特性として、指定基準において、用具の消毒や衛生管理を適正に行うことが求められているものの、その方法等については特に標準化されておらず、貸与事業者毎に差が大きいと考えられる。そのため、実施方法や管理状態によって十分に消毒の効果が得られず感染症等の危険性が指摘されている。

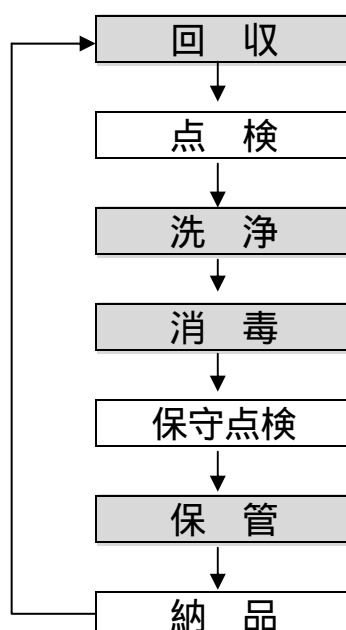
2. 本調査の目的

本調査では、福祉用具貸与事業者の衛生管理は各事業者によって方法や体制が異なるため、これらの実態を作業ごとに把握する必要がある。福祉用具貸与サービスの質の向上に資するため、福祉用具貸与事業者の衛生管理・消毒方法の実態を把握することを目的とする。

3. 消毒の作業範囲の考え方と本調査における調査項目

福祉用具の消毒工程管理認定制度における消毒の一連の作業範囲の中で、衛生管理業務と直接関係があると思われる、回収、洗浄、消毒、保管について調査研究を行う。なお、点検、保守点検、納品については今回の調査範囲の対象としない。

福祉用具の消毒工程管理認定制度における作業工程のフローチャート



4. 事業の内容

(1) アンケート調査

調査目的： 福祉用具貸与サービスの特性として、指定基準において、用具の消毒や衛生管理を行うことが求められているものの、その方法等については特に標準化されておらず、貸与事業者毎に差が大きいと考えられる。そのため、各事業所が行っている衛生管理・消毒方法等について、業務項目の実施状況や貸与事業者の認識等を把握した。

調査対象： 全国の福祉用具貸与事業所 3,000 カ所

調査項目： 属性
衛生管理業務の実施状況等

(2) ヒアリング調査

調査目的： アンケート調査の対象となっている福祉用具貸与事業者や、アンケート調査の対象となっていない利用者サイドの関係者へ調査を実施した。福祉用具貸与事業者へは、衛生管理業務方法の選定理由、研修内容の確認などアンケート内容を踏まえて、実態の背景等について詳細に調査を行った。居宅介護支援事業所へは、福祉用具貸与事業者の選定理由に衛生管理業務のことを考慮しているのか、福祉用具貸与事業者を選ぶ際に衛生管理に関する点において利用者にアドバイスを行っているのか、などを調査した。都道府県には、貸与事業者に衛生管理業務について何らかの指導を行っているか、利用者へ衛生管理に関する普及活動を行っているか、などを調査した。これらのことから、衛生管理業務の実施状況、衛生管理業務に対する問題意識、今後の課題点等を調査した。

調査対象： 全国の福祉用具貸与事業者および利用者サイドの関係者 6 カ所
・福祉用具貸与事業者 4 ケ所
・居宅介護支援事業所（貸与事業者選定を支援する立場から） 1 ケ所
・都道府県（貸与事業者を指定する立場から） 1 ケ所

調査項目： 属性
各貸与事業者の特徴的な取り組み等

(3) 報告書の作成及び配布

配布先： 都道府県、自治体及び事業者等

(4) 調査研究成果の普及

報告書作成・配布に加え、当振興会のホームページに概要を掲載

5 . 調査のスケジュール

- | | |
|--------------------------------------------------|--------------------|
| (1) アンケート調査・ヒアリング調査内容の検討及び
消毒工程管理認定制度等の資料確認 | 平成 21 年 9 月 ~ 12 月 |
| (2) アンケート調査実施、集計、分析 | 平成 22 年 1 月 ~ 2 月 |
| (3) ヒアリング調査実施、集計、分析 | 平成 22 年 1 月 ~ 2 月 |
| (4) 報告書のとりまとめ | 平成 22 年 2 月 ~ 3 月 |

